

農村次世代関係人口創出事業の推進

(農地局農地保全課)

1 概要

学生がふじのくに美しく品格のある邑に登録された農山村地域を訪れ、農作業や地域イベントに関わり農山村の人手不足の解消に向けた取組に対して、それに係る経費を県が支援する。更に学生がSNSを利用して情報発信を行うことにより、若い世代を中心に邑の情報を知ってもらい、学生等の関係人口の増加につなげる。

2 支援対象となる要件

学生が行う農山村の活性化を図る新たな取組、以下の要件の全てを満たすもの。

ア 農作業体験や地域イベントに参画し、活動状況をSNSでの情報発信

イ 3年以上とともに活動を継続したことの無い邑での活動

ウ Web等を活用した効果的な情報発信方法やイベント提案等に関する意見収集への協力

3 支援内容

支援対象：大学等のゼミ・サークル(大学生、大学院生、短期大学生、専門学校生、高等専門学校生)

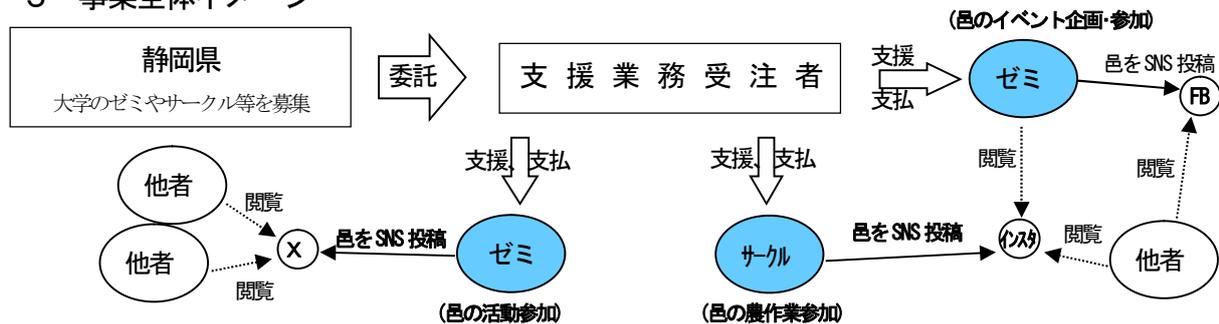
支援額：1団体30万円/年が上限。

対象経費：邑での活動経費、レンタカー代、ガソリン代、保険料等

4 活動邑の選定方法

「ふじのくに美しく品格のある邑」全157邑(令和8年3月末時点)から任意選定。

5 事業全体イメージ



邑での活動を通じて感じた魅力や情報をInstagramやX(旧Twitter)等により発信。
学生がSNSで発信することにより、多くの若い世代に邑の情報が伝達

「農村次世代関係人口創出事業」活用例



静岡県立大学上原ゼミ×丸子（静岡市）



東京都市大学アグリフード・システム研究室×

浮橋（伊豆の国市）



静岡県立農林環境専門職大学地域盛り上げ隊×

～竜ヶ石山～西四村の里（浜松市）



静岡県立農林環境専門職大学地域盛り上げ隊×

山田川自然の里（三島市）

大学生がふじのくに美しく品格のある邑を訪れ、農作業や地域イベントに関わり農山村の人手不足の解消に向けた取組に対して、それに係る経費を県が支援する「農村次世代関係人口創出事業」を実施中です。学生がこの活動の様子を SNS に掲載することにより、若い世代を中心に邑について知ってもらい、若年層の関係人口の増加を図ることを目的とした事業です。

【R7実施の活動】

◆静岡県立大学上原ゼミ×丸子（静岡市）

丸子と連携し、遊休農地の有効活用と地域活性化を目指して遊休農地でのジャガイモ・そば栽培のほか、放置竹林の伐採、小中学生との交流、農産物の販売促進などさまざまな活動に取り組んでいます。

◆東京都市大学アグリフード・システム研究室×

浮橋（伊豆の国市）

「持続的な食料システムの構築」をテーマに掲げ、県外から浮橋と連携。小学校の田植え体験やホテル観賞会など地域イベントの補助、そばをつかった商品の開発研究に取り組んでいます。

◆静岡県立農林環境専門職大学地域盛り上げ隊サークル×

～竜ヶ石山～西四村の里（浜松市）

農山村地域の活性化に貢献することを目的として活動する地域盛り上げ隊。昨年度に引き続き「白櫃の棚田」にて、棚田保全活動を行っています。代掻きから脱穀まで、稲作作業に参加することで人手不足の解消に寄与しています。

◆静岡県立農林環境専門職大学地域盛り上げ隊サークル×

山田川自然の里（三島市）

同じく農山村地域の活性化に貢献することを目的として活動する地域盛り上げ隊。山田川自然の里にて、地域の野菜収穫等の食育活動や、棚田保全、竹林整備等の景観保全活動に取り組んでいます。